

## 平成28年度第7回運営委員会報告

日時：平成28年1月XX日（金）XX時XX分～XX時XX分 場所：並木小学校PTA室

### 審議事項

#### 1. PTA加入意思確認について

（副会長より）前回運営委員会での審議事項4点について、各委員会での話し合いの結果を報告して下さい。

1. 規約に入退会が任意であることを載せる。（入退会の仕掛けがあることを標榜する。）
2. 会費徴収について（PTA会費を別に徴収する。但し銀行に対応が可能か確認が必要。）
3. 会員減少とならないようにメリットを周知していくような広報活動を活発化する。
4. 寄付金の受け入れができる体制を整える。（個人・会社等、夏祭りの売上げなど）

（第1学年）「任意」の文言を明記している学校が増えている時代の流れの中で、明記は避けられないが難しい問題ではないか、という意見がありました。PTA＝役員をやる、という側面が大きいです、背景は子ども達のための活動なので、未加入によって子ども達に不利益が生じないことが大前提です。実際にPTAの会費で備品を購入することもありますし、活動に参加しないことで起こり得る子ども達へのデメリットなどの情報をしっかりと共有した上で意思を確認すべきという意見もありました。委員会活動を通して、役員を「やらなくてもよい」という考えよりは「何かしらやろう」という尊い意見をお持ちの方が多いと感じました。こうした並木小ならではの意識が構築されている中で、任意参加である一文を入れることによって「やらなくてもいいんだ」という空気が生まれ、何かしら一生懸命頑張ろうという方の志気を下げるといった結果になるのであれば、規約に入れることに賛同しかねる思いもあります。PTAは子ども達の学校生活を身近で見守ることができ、やってみると楽しかった、という意見もあるので、もっとPTAのハードルを下げ、肩肘を張らずに誰もが気軽に参加できる環境づくりに力を注いでいけたら良いと思います。

（第2学年は書面による事前提出を本部書記が代読しました。）任意加入であることを規約に入れた方が良いと思います。会費の集め方については現状通りで良いです。入退会の意思を確認すると加入しない人が出てきます。その場合の会費が減ってしまった時の活動をどうするかについては、活動を制限するしかないと考えます。寄付金を集めることは難しいかと思えます。PTAは任意参加ということはやはり知っておいた方が良いことであり、それが明確になったからと言ってすぐに加入者が減るといったことにはならないと思えます。

（第3学年）任意であるということについてはしっかりお知らせする必要があると思えます。その上で、意思を確認する際に、「はい・いいえ」の二者択一にすると、内容を良く吟味せずに「いいえ」を選択してしまう人がいるのではないかと考えられるので、二者択一のような形はとらない方が良いのではないかと意見がありました。子どものための活動であることが大前提です。PTA活動の内容をよく知らせること、いかにメリットがある活動かということアナウンスし、なるべく入会を促すしかないのではないかと意見がありました。入学式などの機会に新入生保護者など新しくPTA活動へ参加される方々へ、今回配付された新入生向けの説明資料などを用いて会長からアナウンスを行ない、活動内容やメリットを広く皆様に伝えた方が良いのではないかと意見がありました。在校生の方に関しては意見がまとまりませんでした。

（第4学年）規約に入れることが意思確認の目的であり、PTAへの不参加を促すことが目的でないということを明確にした方が良いのではないかと意見が出ました。寄付金に関しては、難しいのではという意見がありました。広報活動を広めることで、PTA活動が子ども達にとってメリットのあることだということを知ってもらえれば、任意加入を明記しても良いのではという意見もありました。

（第5学年）任意加入であるということは、口頭と書面の両方でお知らせする必要があると思えます。ただしPTA活動は保護者の皆様が加入することでお金やPTAを運営する人材の確保が行われています。また、小学校の運営も学校予算だけでは足りず、PTA会費から補助している部分もありますので、学校運営のお金が足りなくなるような自体を招くような状態にならないかが心配です。PTAホームページへの掲載だけですと目を通さない保護者の方々もいますので、PTA総会や入学式等の学校行事で口頭でのPTA活動のアナウンスを行ない、会員減少とならないようにメリットをお知らせしていくことが大切なのではないでしょうか。寄付金については受け入れられる体制を整えていくことは良いのではないかと意見でした。

（第6学年）任意加入は必ず周知すべきで、強制加入の段階ではありません。任意であることを示した上で活動の意義を理解していただき加入してもらうことが良いと思います。転入の際、加入の意思確認を行わないことに疑問を感じま

したし、必要なことではないかと思いました。任意加入と明示すると役員等をやりたくないという理由で入らない人が少しは出てくるだろうと思えます。ただし不登校等でPTAに参加できないという場合も出てくるかもしれませんので、非加入という選択肢を用意しても良いのではないかという意見も出ました。会費徴収については銀行が対応できたとしても、PTAの仕事が増えるだけではないかと思えます。寄付金に関しては、お金を払うことでPTAに加入しない、活動に参加しない方が出てくるかもしれないので、そのようなことがないようにしなければならないという意見がありました。

(広報委員) PTAには必ず入らなければならないものだと思っている方々もいらっしゃると思えますので、口頭と文面で周知し、皆様の意思を表示できるのが良いのではないかなと思えます。

(文化委員) あえて書類を作り加入意思確認を行うことには反対ですが、規約に載せるのは良いと思えます。加入したくない方だけが申し出るという形の方が良いのではないかという意見が出ました。その理由としては、あえて確認することで、参加しない方が出てきて会員が減った場合に、PTAに参加する方に負担がまわってしまうことが懸念されます。逆に、参加した方が良いという楽しい面をPRしていった方が良いのではないのでしょうか。今年度委員会活動に参加し、子どものためのPTA活動ではありますが、親の立場としても友達を作ることができ、学校の様子も知ることができる良い機会を得ることができました。

(校外生活委員：委任状による出席者の方で日本語を喋ることが得意ではないとのことでしたので、議長権限で発言を保留いただきました。)

(選考委員) 任意加入を規約に定めることや退会について規定に定めることは良いと思えますが、わざわざ、入会に関する意思確認をしてしまうと入らない方が出てくると思えます。結果、PTA運営が成り立たなくなるのではないのでしょうか。今年度も立候補者が足りない委員会がいくつかありました。また、PTA主催の親子参加型の行事で、PTA加入者で仕事やお金を負担しますがPTA非加入者のお子様に参加している場合に不公平感を感じる方が出てくるのではないのでしょうか。そのため加入に関する意思確認をあえてする必要はないと思えます。

(\*\*\*\*校長) PTAの目的は「父母と教職員が協力して、学校と社会と家庭における児童の幸福な成長を図ること」です。加入しないということは、その目的に賛同しないということが理由であることが通常です。しかし加入したくない理由を推測すると、役員をしなくてはいけなくて加入したくないということだと思えます。加入したくないという意思を表示することは、会の目的に応じないことになると思えます。確かにPTAは任意加入の団体であることを知らしめることは大切です。皆様の任意によって成り立っているということ、メリットや意義のアピールを通して行っていただき、その中でどうしても参加出来ないという人だけに、趣旨には賛同しているが参加は事情により参加出来ませんという意思表示をしていただければ良いのではないのでしょうか。

(会長より) 今回の重たい提案に取り組んでいただき、ありがとうございます。本部より3点提案します。

- ① 「任意参加の合意のもとに協議運営するものとする」といったような「任意」という言葉をPTA規約に入れることを提案します。重要事項なので、実施する場合はPTA規約への文言の追加が必要であり、総会の決議が必要です。入退会に関する書類についてはPTA規約が制定された後、特に退会に関して規約に基づいた書類の作成を考えた方が良いでしょう。
- ② 新入児童保護者に現在のPTA委員会紹介を行います。これは加入意思確認とは無関係です。先日、幼稚園や保育園向けに今年度作成したPTA活動紹介資料を配付致しました。
- ③ PTA新規加入者の人もしくは初めて参加する保護者は本人が希望しない限り、「委員長決めのくじ・ジャンケンには参加しなくて良い」という運営委員会決議を希望します。委員長は経験者から選出した方が良いでしょう。

(第5学年委員から) 初めて参加される方ということは、新入生に限られた話ではなく、お子さんが一人の方、全てに当てはまるということでしょうか。明文化することにより、委員長の役を行わないと決めてしまう人も出てくるのではないのでしょうか。

(会長) 断る方は必ず出てくると思えます。任意参加には1回だけではなく2、3回と委員を行っていただきたいという意図があります。

(選考委員から) お子さんが一人の方でPTA委員を2回以上行う方はほとんどいませんので、複数人お子さんのいる保護者にとっては不公平感が増すのではないのでしょうか。

→本部提案の中の下記2点を総会資料、規約に盛り込むことを次回運営委員会にて審議致します。

- ① 任意参加の合意のもとに協議運営するものとする。
- ② 初めてPTA委員会活動に参加する人は委員長に無理に就かなくても良いものとする。

## 2. 次期本部役員候補について

(選考委員会より) 先日実施しました選考アンケートと現本部推薦者の選考の結果、H29年度本部役員及び監査役の候補者が決定致しましたのでお知らせ致します。

→候補者決定について、承認されました。来週中に選考委員会より会員の皆様へお知らせ文書配布予定(1/XX 配布済み)。H29年度PTA総会にて、会員の皆様の承認後、正式に決定されます。

## 3. 次年度予算案について

(会計より) 現在、会計は赤字が続いております。H27年度はXXXX円の赤字、H28年度は見込みでXXXX円の赤字、H29年度はXXXX~XXXX円の赤字が予想されます。留保予算としてXXXX円ぐらいありますので、しばらくはそこから支出することができますが、いずれは大きく見直しを図らないと行けない時期が来ることが大前提になります。今年度、繰越金としてXXXX円ありましたが、H29年度繰越金はXXXX円の予想です。H29年度予算案について前回の運営委員会にて活動内容を確認したところ、ほぼ例年通りの活動で大きくは変更しないということでしたので、H28年度予算から計上されている学年委員会活動費を現在の定額3万円から、実態に即した金額の定額1.5万円にすることを提案します。各学年委員会には3月の運営委員会までに今年度予算の半額でも良いかご検討していただき、次回運営委員会にて決めていきたいと思っております。また、学校への助成金について、H28年度予算では、それまでのXXXX円からXXXX円になりました。生徒に還元されるということで、次回運営委員会までに学校から使用実績内容の説明をいただいた上で、学校助成金をXXXX円の現状維持にするかXXXX円に戻すか検討したいと思っております。印刷機積立では、印刷機一台が購入できる金額まで貯まっていますので、H29年度予算案への計上は考えていません。親子視聴覚教室は、H29年度開催は未定ですが、使わない場合は積立することが決まりました。ほかに市P連会合等への参加費として、新たに会長活動費3万円の予算計上を予定しています。これの懇親会費を現在は自費で支払っていますが、他校の様子などを聞くことができる貴重な機会であるため予算計上予定です。  
→予算案について次回運営委員会にて審議予定。

## 4. 来年度入学祝について

(会長より) 来年度のPTAから新1年生への入学祝は名札3枚を贈呈することで承認されました。

## 5. 功労者表彰者について

(会長より) 功労者表彰は、選考委員会によるアンケート結果を本部で預かり、本部メンバーで検討した結果、在校生保護者3名、並木夏祭り委員長伊藤直哉さん、アダプト\*\*さんの3名、2団体を本部推薦(案)とします。PTA運営委員会で承認されれば表彰(離任式/PTA総会/他)に向けてのノミネーターとの打ち合わせを開始します。おおむね3年以上に相当する活動実績があること、来年度以降に並木小学校児童の保護者として積極的なPTA会員ではなくなること、等を表彰者の基準としています。なお、選考委員会によるアンケート結果にリストアップされた他のノミネーターは来年度の被検討者としてリストに引き継ぐこととします。この選出は始めたばかりなので本部にお伝えいただければ、PTA会員でない方も、来年度以降のノミネーターとして選考の対象と致します。→承認されました。

## 6. 本部提案(日当、HP記事手当、来年度運営委員会開催時間・回数、委員会活動報告HP掲載等)について

### ①来年度運営委員会開催時間・回数について

(会長より) 来年度PTA運営委員会の開催を、X曜日全6回午前中で提案します。桜並木学園では、並木小8回(X)、桜南小5回(X)、並木中6回(X)とPTA運営委員会が行われています。並木小PTAでは、H27年度は7回の開催でしたが、例年8回開催されており、開催回数の見直しを図りたいと考えております。今年度本部の感想として、「X曜日の運営委員会に参加できない男性保護者が多いようである。」「小さいお子さんがいる保護者の方の負担も大きい。」等があげられました。

桜並木学園での定期PTA運営委員会の開催日程比較 (運営本部調べ)

	並木小学校			桜南小		並木中	
	平成29年度(案) X曜日 X:XX~	平成28年度 XX:XX~	平成27年度 XX:XX~	平成28年度 X:XX~	平成27年度	平成28年度	平成27年度
総会		4/XX(X)					
初回		5/XX(X)	5/X(X)	5/XX(X)	5/XX(X)	5/XX(X)	5/XX(X)

2		6/X X (X)	6/X (X)				
夏休前		7/X X (X)		7/X (X)	7/X (X)	7/X (X)	7/X X (X)
夏休後		9/X (X)	9/X (X)				
夏休後		10/X (X)	10/X (X)	9/X X (X)	9/X X (X)	10/X (X)	9/X X (X)
秋		11/X (X)	11/X (X)			11/X X (X)	11/X X (X)
新年		1/X X (X)	1/X (X)	1/X X (X)	1/X (X)	1/X X (X)	1/X X (X)
最終		3/X (X)	3/X (X)	3/X (X)	3/X (X)	2/X X (X)	2/X X (X)
合計	<b>6回 (検討中)</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>6</b>

\*検討案であり、学校行事との関係やH29年度第1回運営委員会審議の上、決まる事柄で、決定事項ではありません。

(会計から) X曜日に学校は使えますか。

(\*\*\*教頭) セキュリティーは別になりますので、X曜日にPTA室を使うことはできます。

(選考委員から) 休日の開催になると、先生方の負担が増えるのではないのでしょうか。

(\*\*\*校長) PTAの保護者の方々が使いやすい時間で考えていただけたら良いと思います。鍵の貸し出しも可能です。

→次年度運営委員会メンバーにて検討後、実施致します。質問等ある場合は、次回運営委員会にて挙げて下さい。

## ②日当、HP記事手当について

(会長より) ホームページ記事手当の提案、記事/報告書を1報投稿するごとに本部予算から300円を支給したいと考えております。ご活動いただきました委員会活動や活動実績が見えにくい研修会(交通費支出)への参加報告を促し広く実質的な効果を狙います。年間50報は投稿されていませんので、費用は1万5千円まではかからないと思います。また、日当として移動時間を含めて4時間以上かかる場合に700円/人/日、先着4人までなど支給を予定しています(他校でも日当支給有り)。これを超える場合(例:関東ブロック研究大会等:H28年度参加費8000円)はその都度、運営委員会にて事前承認を得る必要があります。上記の記事手当あるいは日当は、寄付金としてPTAに戻しても良いとします。できるだけ多くの情報を発信していただきたいと考えております。

(副会長) 記事手当の支給はどこからの支給になりますか。

(会長) 本部予算からの支給を考えております。

(会計) 今年度の投稿数は、

(会長) 20報未満の投稿で、主に読み聞かせボランティア、文化委員会、本部等からのものです。

→今年度の今後の投稿案件に反映させて運用させていただきます。

## ③運営本部の勢いを引継ぎで停滞させないために

(会長より) 本部現状では、会長が2期連続で執務することが望まれています。持続性はここに依存しています。一方で「選考委員会による会長・副会長の選考の辞退者の理由」を伺い、推測すると「仕事で委員会に穴をあけたら申し訳ない」という責任感によるものと思われます。アンケートに記入されるような方々を本部メンバーとして迎え入れられないのは非常に残念です。負担を軽くすればもっと参加していただけるのではないかと考えました。

副会長の増員+1 (PTA規約事項) を要請します。増員分のパワーは本部内で役割確認します。例えば、会計、書記、インターネットボランティア等のサポートが考えられます。多くの他校PTA本部では、8人体制で2年任期の半数入れ替えが行われているところが有り、並木小PTAでも徐々に同様の形をとることができればと思います(PTA規約事項)。また、今年度副会長から保護者2名で1役員のポジションを年間でシェアすることができないかという案もいただきました。各委員会にしても委員が次年度の委員長を引き受けることが好ましいです。各委員長と本部メンバーの両方が新人だと、分からないことを誰に聞いて良いかも分かりません。例えば今年は三校連絡会の要望書(並木小分)を提出することができませんでした。仕事内容を知っている方を上手く取り入れて、引継ぎ後でも仕事を取りこぼすことが無いようにして行きたいです。→次回運営委員会にて、副会長の1名増員を審議予定

## ④ 委員会活動報告書のHP掲載について

(会長より) 平成27年度第2回定期運営委員会にて、PTA各委員会活動の活動内容を紹介する方針の審議が行われています。写真付きが好ましいとのコメントも記載されています。毎年の選考アンケート時の委員会選択について情報が得られにくいことが本対応を行う理由の一つです。今後、ホームページ上にて総会資料に当たるものを掲載し、皆様からの投稿記事にて情報を得ることができるように行きたいと思っております。

(第5学年委員から) 掲載する委員会の活動内容は毎年ではなく、とりあえず一度掲載することを予定しており、内容

は各委員会が考えるということでしょうか。学年委員会の活動内容は年度毎に異なりますので、毎年リニューアルが必要かなとも考えられます。どなたが更新を行って行けば良いのでしょうか。新入生の方がそこからしか情報を得られないのだとすると、あまりに過年度のものが掲載されていてもどうなのかなと思います。

(書記) 桜南小PTAホームページにて、平成23年度委員会活動報告が掲載されております。各委員会の説明文と一緒に掲載されておりますので、活動の様子を容易に把握できるのではないかと思います。並木小PTAホームページにも昨年度選考委員会より各委員会紹介文が掲載されましたが、他の記事の更新が進み、すぐには見つからない状態のため、非常にもったいないと思いました。

(会長) 総会資料に相当する委員会活動報告をインターネットボランティアのご協力を得て、見えやすいようにホームページに掲載していただく、掲載予定写真への承諾も行いますので進めさせていただきます。→承認されました。

## ⑤PTA総会資料の新入生保護者への配付について

(会長より) 今回、本部にて来年度新入生保護者に向けて委員会活動内容をお伝えする資料を作成、配付致しました。再来年度の新入予定保護者への配付を前提として、総会資料を約80部余分に作成・製本し、配付する予定です。PTA活動への理解を深めていただき、快く活動に参加していただくことを目的とします。→承認されました。

## 7. その他

(会長より) 領収証を無くした場合、今までは一律代金の支払いを行うことができないとし、承知していただいておりますが、①しっかり証拠写真を残す②運営委員会にて議論することで、支払い可能に致したいと考えております。本部作成文書に購入者と委員長の名前を記入し、購入者がPTAに対して領収証をきるという形をとりたいと思います。また、運営委員会にて採決をとり、支払いを行うという手順で行います。金額についてまだ規約等は作っておりませんが、この方法をとることにより、いかなる金額でも支払うことができると思います。→承認されました。

(第6学年委員から) 第6学年委員が参加しましたつくば市北部陸上記録会の際に、学校よりいただきました駐車券が足りず、民間の駐車場を使っていたいただいた保護者(領収証無し)がおりましたので、その支払いをお願いします。→同文書に必要事項を記入後、会計へ提出し、手続きを行うことになりました。

## 報告事項

### 1. 会計簿と残金の受け取り方法について

(会計より) 各委員会の活動費は2月末までに執行をお願いします。次回運営委員会(3/X)にて、今年度会計報告とH29年度予算案について皆様にご確認いただきますので、会計報告が出来次第、会計までご提出をお願いします(2月中)。残金と会計簿原本、領収書原本を次回運営委員会にご持参下さい。ボランティアグループへは副会長から連絡致します。後ほど、書記より会計: \*\*さんの連絡先をお伝え致します。

### 2. 選考委員会より次年度各委員会の委員希望者リストの配付及び新文化委員の選考について

(選考委員会より) 各委員会へ次年度の希望者リストを配付いたします。個人情報載っておりますので、取扱には充分注意し、紛失など無いようにお願いします。選考が終わりましたら引継ぎはせず、廃棄をお願いします。各委員会にお配りしましたリストにて、次年度委員を選考できるように致しました。選考後、新年度委員が決まりましたら、本部への報告をお願いします。選考アンケートの結果、新5、6年生の文化委員、新6年生の学年委員と卒記委員希望者が不足しておりました。文化委員については新4年生の希望者が何名かおりました。PTA規約では、「文化委員会は、各学年1-2名ずつの選出で構成する。」となっておりますが、来年度文化委員については第5、6学年からは選出せず、第4学年から複数名委員を選出する形をとりたいと思います。前例もあります。→承認されました。

### 3. 平成29年度総会資料の作成について 別紙: 年間活動報告書の様式と記入例

(書記より) 各委員会およびボランティアの方々に平成29年度総会資料用の年間活動報告書の作成をお願いします。1月下旬までに各委員会及びボランティアの方々に年間活動報告書の様式ファイルを配信します。2月XX日までに、本部書記: \*\*へ年間活動報告書をメールに添付して提出して頂けますようお願いいたします。第1学年委員会、専門委員会の報告書は、今回、新入生配付資料として作成したH28年度委員会活動報告書を元に作成して下さい。第2~6学年委員会の報告書につきまして、配付資料を参考に作成をお願いいたします。また、様式ファイル送信の際、H28年度総会資料も添付いたしますので、参考にして下さい。「感想・反省・次年度への要望等」の記入欄にて、可能であれば委員会活動写真の掲載をお願い致します。

### 4. 新旧役員の引継について 別紙(各委員会のみ): 運営委員会構成員連絡先記入用紙・PTA委員名簿の作成について

(書記より) ①次年度本部役員候補者の方々に、次回の運営委員会にオブザーバーとして参加をお願いしたいので、本

部書記から伝えます。また、本部書記からも連絡先等の確認を行います。

②各委員会の委員長さんを含めた運営委員会の引き継ぎは、正式には4月開催のPTA総会終了後になりますが、これは公的な最終確認の場となるので実務的な引き継ぎは、各委員会で総会前3月下旬を目安に行ってください。学年委員会は、新学年のクラス分けが分かりしだい引き継ぎをお願いします。

学年委員会：次期委員希望者への連絡（2/XX, XXの授業参観時等にて）→H29年度始業式（4/X）朝、昇降口前・アーチ門にて委員選出、役割決め→H28, 29年度同学年委員長で活動内容引継ぎ  
\*集まった希望者が委員会定数に満たない場合は、他の委員希望者へ電話連絡を行い、選出します。  
専門委員会：次期委員希望者への連絡（電話等）→H29年度委員選出（2/XX, XXの授業参観時や交流センター等にて）→役割決め・活動内容引継ぎ（文化委員会は2月下旬、他の専門委員会は3月中旬頃）

③まだ早いのですが、皆様に「運営委員会構成員（役員・委員長）連絡先記入用紙」と「PTA委員名簿作成について」の2種類の記入用紙を配布しました。2月上旬（2/X 送信予定）までに、新本部役員と現委員会委員長（現：第6学年委員会は除く）へ2種類の記入用紙をメール添付で配信致します。各用紙に各委員のお名前とお子さんのクラス名・新委員長の連絡先などを記入して頂き、新委員長から2種類の記入用紙を本部書記：\*\*へご提出頂けますようご連絡をお願いします。提出締切は新クラスがわかる始業式・入学式後の4月XX日を予定していますので、合わせてご連絡をお願いします。また、第5学年委員会の方は新6学年と卒業記念事業委員会の分、第1学年委員会の方は新1学年と新2学年の分の2種類の記入用紙の配布とご説明をよろしくお願いします。

## 5. 新入生配付資料について

（会長より）来年度の新入生保護者へPTA活動紹介資料とPTA規約を配付しました。再来年度の新入生保護者には総会資料を余分に準備しておいて配付する予定です。

## 6. つくば市人権講演会について（11/XX）

（書記より）XX時～XX時つくばカピオにて、「平成28年度つくば市人権講演会 キャスターから見た人権」へ会計\*\*さんと書記\*\*の二人で参加致しました。アトラクションとして、竹園学園竹園東中学校合唱団の発表がありました。次に、キャスターの宮川俊二氏による講演会を聴いて参りました。現在の各国で起こっている人権に対する問題や人権の歴史、また、日本の報道の現状や仕組みについて、今までの事件・事故、最近話題になったニュースを取り上げながら詳しく解説していただきました。いろんな方面から情報を読み取り、判断することの大切さ、人権について考える良い機会を得ることができました。並木小PTAホームページにも記事を投稿しておりますので、ご覧下さい。

## \*\*\*\*校長より

子ども達のための丁寧な活動へのご協力をいただきまして御礼申し上げます。前回、欠席致しましたので、まず、音楽祭の感動をお伝え致します。今年の音楽祭も非常に素晴らしいものでした。どの学年も趣向を凝らして子ども達は一生懸命頑張りました。6年生の合唱を聴いて、私は卒業式ではないのにどうしてこんなに涙が出てくるのだろうかと思うほど感動致しました。これは各家庭にて心の教育をしっかりなされている証ではないかと思えます。現在学校では、先生方にとっては子ども達を手放すための準備をする時期です。学校全体では次年度の教育課程についてどのようにしていくかを各プロジェクトに分かれて計画を立てているところです。先日行われました学校評価の結果等を基に、どんなことをしたら子ども達にとって良いだろうかということ相談している途中です。途中のことにつきましては前々回の運営委員会にてご指摘を受けました学校行事の意義や変更の意図について子ども達へ伝えるように丁寧な説明をし、機会をとらえて保護者の方々へも説明をして行きたいと考えております。今のところ、どこをどういう風にとすることはまだ申し上げられませんが、そのような流れを組んで行きたいということをご承知おきいただければと思います。4月から12月の間まで様々な学校を開く取り組みをさせていただきました。ゲストティーチャーをお招きした特別授業への案内を差し上げたり、銀杏と花の苗販売では2万6千円ほどのご協力を頂きました。これで子ども達がまた環境整備等に取り組んでいければと思います。そのようなことの締めくくりがこの3ヶ月だと思います。学校評価の時期は終わりましたが、来年度への要望等がございましたら、随時参考にして進めさせていただきますのでよろしくお願い致します。今日は本当に遅くまでありがとうございました。

## 次回（第8回）運営委員会開催予定

3月X日（金）XX時XX分からPTA室 各委員会からの報告締め切り2月XX日（X）

（議事録：運営本部書記 \*\*\*\*/\*\*\*\*）

委員会および本部主要活動報告と活動予定

委員会	活動報告		活動予定	
第1学年委員会	11/	持久走記録会立哨協力		特になし
第2学年委員会	11/	持久走記録会立哨協力		特になし
第3学年委員会	11/ 11/ 12/	第2回親睦会打合せ 持久走記録会立哨協力 第2回親睦会「親子空手体験教室」開催 運営委員会打合せ	2/未定	引継ぎ資料作成及び次年度学年委員希望者へ通知
第4学年委員会	11/ 12/	持久走記録会立哨協力 打ち合わせ		特になし
第5学年委員会	11/	持久走記録会立哨協力	1月中	卒業記念事業委員・新6学年委員の選出について打合せ
第6学年委員会	11/ 11~12月	持久走記録会立哨協力 茶話会準備、卒業記念品準備	2/	第1回親睦会（茶話会、講話）
広報委員会	11月中 12/ 12/ 1/	行事取材（親子視聴覚・持久走記録会・音楽会等写真撮影、取材） 入稿 初稿学校回覧 再校学校回覧	1/ 1/ 2/ 2/	念校 校了、印刷・製本 「なみき90号」発行 次年度委員候補者選考会
文化委員会	12/ 1/	閉級式及び講座 第4回講座「家庭で淹れるコーヒー教室」開催 社会教育指導員に家庭教育学級実績報告を提出 今年度、次年度の講座に関するアンケート配布	1/ 1/ 1/ 2月	次年度保育ボランティア募集案内作成、配布、回収 アンケート回収 引き継ぎについての打ち合わせ 次年度委員へ引継ぎ
校外生活委員会	11/ 12/ 12/ 1/ 1/	持久走記録会立哨協力 「平成29年度「子どもを守る110番の家」ご協力のお願い」（保護者・地域の皆様へ） 「つくば桜並木学園「子どもを守る110番の家」への協力について（お礼）」（保護者・地域の皆様へ）の文書検討・確認 「平成29年度三校連絡協議会における要望書アンケート」検討・文書作成・確認 校外ノートの確認・コピー（8~12月分） 「要望書アンケート」印刷 「子どもを守る110番の家」印刷 「要望書アンケート」配布 「子どもを守る110番の家」配布	1/下旬 1/ 2/ 2/ 2/ 2/	「子どもを守る110番の家」分担事業所へ配布 アンケート回収・集計 「校外生活委員会便りNO.3」文書検討・作成・確認 「子どもを守る110番の家（お礼）」、「校外生活委員会便りNO.3」印刷 「子どもを守る110番の家（お礼）」、「校外生活委員会便りNO.3」配布 「子どもを守る110番の家（お礼）」分担事業所へ配布
選考委員会	11月 12/ 12/月上旬 12/	アンケートの集計方法についての確認、アンケート回収→集計→希望者リスト、功労者リスト作成 第3回委員会 次期会長・本部役員候補選出・決定、功労者表彰について検討、次期選考委員の選出について 新入生委員募集アンケート作成、印刷→配付依頼 次期監査決定 次期会長・本部役員候補宛に依頼文配布	1/ 2/ 2/下旬	P会員用「次期本部役員候補決定のお知らせ」印刷→配布 各委員会へ希望者リスト配布 入学説明会 新入生委員募集アンケート回収→集計→各委員会へ希望者リスト配布 次期委員選出
本部	11/ 11/ 11/ 11/ 12/ 12/ 1/	親子視聴覚教室 持久走記録会腕章準備 つくば市人権講演会 持久走記録会银杏販売手伝い 第6回運営委員会報告配布 校内音楽会苗・银杏販売手伝い 新入生配付資料印刷 第7回運営委員会開催	1/ 1/下旬 ~ 2/ 2/ 2/ 2/ 3/	市P連 女性ネットワーク委員会講演会 次年度総会資料と名簿の準備 第7回運営委員会報告配布 青少年健全育成茨城県推進大会 新入児童保護者説明会 市P連 第3回定期連絡会 第8回運営委員会